

2018

第四回 ちばの木バスツアー



中西 礼

株式会社グッドリビング

2018年12月1日

～地産地消・ちばの森林を知ろう～

千葉県産材を使った家づくりを通して、森林づくりや林業の発展に
繋げようというプロジェクトです。

食文化に触れ、伐採を体験し、植樹で未来を作る。

ちばの木バスツアーの行程

- 1 集合 8:45 グッドリビング野田本店にお集まりください
- 2 出発 9:00 野田本店を出発します
- 3 バス移動～首都高速～川崎経由～アクアライン
WOOD JOB 上映
- 4 休憩 10:30 海ほたるにてトイレ休憩
- 5 昼食 11:30 木更津インター近くで昼食
- 6 伐採見学 13:00 君津の山へ、スギ・ヒノキの伐採見学
- 7 植樹現場 14:00 前回の植樹現場、成長確認
- 8 植樹活動 14:30 スギ・ヒノキの苗木植樹活動
- 9 帰路 16:00
- 10 野田に到着 18:00 野田本店に戻ります
- 11 解散 お気をつけてお帰り下さい



【第四回 ちばの木バスツアー】

12月に入ったというのにこの日はとても暖かい1日でした。季節的にはもう冬ですがなんと気温は20度！前回のバスツアーの経験からかなりの厚着をしてきたどんぐりスタッフは出発早々ほんのり汗をかいていました。

さて、そんな中5組15名の皆様にお集まりいただきバスツアーがスタート。出発前にお配りしたお菓子セットで車内の子供たちもとても元気です。



まずは川村社長からの挨拶。続いて他のスタッフから今日の日程を説明します。そのあとはバスツアー恒例のDVD「WOOD JOB！」を鑑賞していただきました。この映画の内容はバスツアーで体験していただくことと重なっており、それらを色々なストーリーを交えて教えてくれます。

鑑賞していると間もなく休憩ポイントの海ほたるに到着。



天気が良いので向こう側の景色もはっきり見えます。
ベンチから景色を眺める参加者夫婦も発見。





三階の半分はリニューアル中でしたがその他のお土産屋さんはこの日も大賑わい。
写真撮影も済ませて足早にバスへと戻ります。
再び君津に向かって動き出しあっという間に昼食場所に到着しました。



いつもは森林組合の方々との待ち合わせ場所である道の駅「四季の蔵」で昼食を取るのですが、今回はタイミング悪く予約満員とのことで「とんでん」にお邪魔しました。
午後は少し体を動かすのでここでエネルギーチャージ！



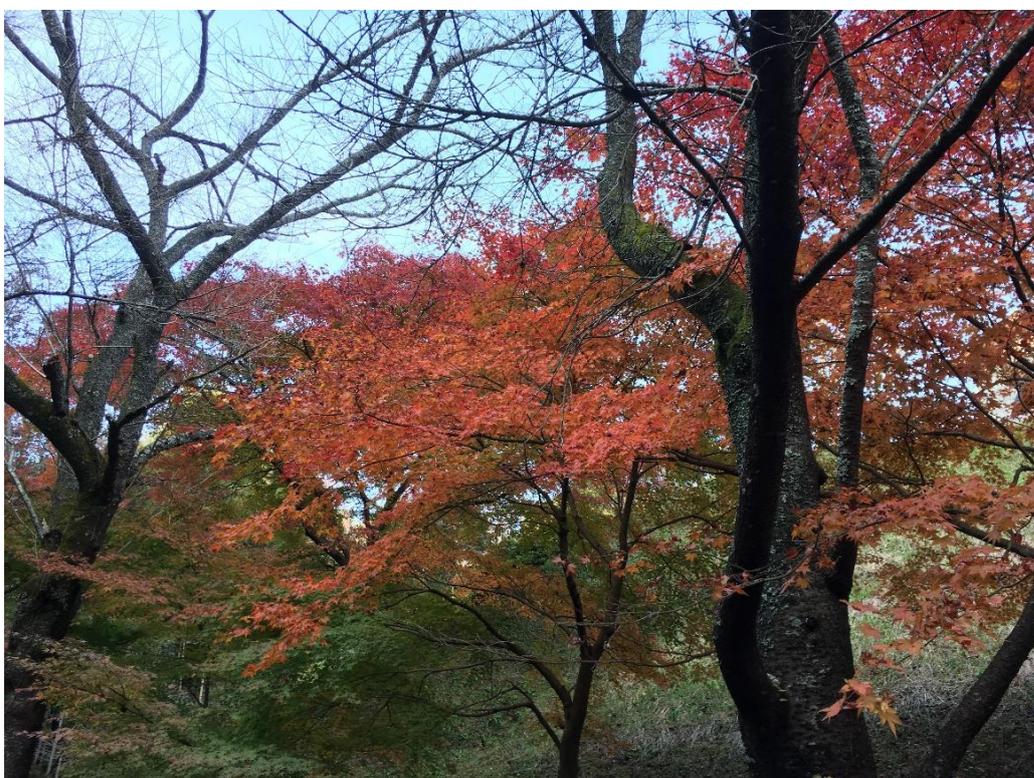
お腹も満たしたところで森林組合の方々と待ち合わせしている四季の蔵へ。

ここで待ち合わせまでの間少しの自由時間。デザートを食べたりお土産を買ったりして皆さん思い思いに過ごされていました。





そしていよいよ君津の山へと突入。通り道には今年暖冬のためか、運よくまだ紅葉が残っていました。



到着後、組合の方々から挨拶があり、まずは伐採現場を見ていただくのですが、現地まではバスが入っていけないので紅葉を見ながらしばしのハイキング。





今年は森林組合から元気の良いルーキーさんが二人も参加してくださっており、一生懸命な姿が初心を思い出させます。

途中、山の中へと入っていき、急な坂を上っていくとようやく伐採現場に到着です。





背の高い木々に囲まれながら伐採についての説明や必要性、手順、重機や道具の説明を聞きます。木はそれぞれ成長のスピードが異なっており、それによってどの木を切るかあらかじめ選定して赤いテープを幹に巻きつけ印を付けていくそうです。木を切る時には安全を確認し、倒れる方向も頭に入れ、細心の注意を払って作業を進めます。



一通り説明を終えたら合図を出し伐採のスタートです。



奥の方に立っている方がテープの巻かれた木の元に立っています。ゆっくりと切り込みを入れ、まるで三日月の形のように木をくり抜いていきます。そして次の瞬間！静かに傾いてまるで時

の進みが遅くなったかのような静寂の中、それでいて一瞬で木は倒れていき、木の年月の重み
が感じられるような地面をたたく重低音でようやく伐採されたことに気がきます。

一斉に拍手がおこりました。それから近くまで行って伐採した木の切り口を見に行き、どのよう
な方向で切ったのかを確かめます。





近くにはすでに伐採された木が積まれており、それぞれがスギとヒノキで見分け方や香りの違いを教えてくださいました。



そのあとは実際に伐採時に使用した道具を間近で見させていただき、実際に持つてみることで思っていたよりとても重いものなのだと知りました。これには子供たちも興味津々。もちろん刃にはカバーを付けてあります。







小さくたってこんなに力持ち(笑)

さて、伐採を直に体感してところで最後のイベント、植林へ。
皆様にはリボンをお配りし、それを植えた苗に目印として巻いて頂きます。
植林現場へ到着すると過去に植えた苗たちがたくましく成長していました。



今年の苗を植えるため更に奥へと歩みを進めていきます。



そしてやっと植林ポイントに到着。組合の方から植林の意味や植樹方法を教えて頂き、順に苗を受け取ったらみんなで一斉にスタート！







穴を掘り、枯れ葉をどかし、根っこが全て隠れるまで入れて足で踏み固めていきます。葉っぱには表と裏があり、白い筋が見える方が裏側。表を南側に向け太陽をいっぱい浴びるよう思いを込めて植えていきます。





社長も皆さんに負けじと頑張っていました(笑)



こうしてみんなと力を合わせ、50本近くあった苗を全て植えることができました！





日も傾き始めたところで植林体験を終了し、組合の方々と別れの挨拶を交わしお礼を述べて山を後にします。



帰りは皆さん少しお疲れの様子。今回植えた苗に思いを馳せながら静かにバスが走っていきます。

野田本店に近づいたところで社長から終わりの挨拶。



皆様このたびは一日バスツアーにご参加いただきまことにありがとうございました。
そして長旅と力仕事、本当にお疲れ様でした。

ちばの山、ちばの木を少しでも身近に感じていただき、どのようにして私たちの住む家の木材が育ち、またそれらを次世代に残していくことの大切さを少しでも知っていただけたら幸いです。
またいつか、植樹した苗の成長を見に是非ご参加くださいませ。

スタッフ一同心よりお待ちしております。